

経済学演習Ⅲ

必修 4単位

高井 正

1. 授業の概要(ねらい)

この講座は、論文指導を通じて、学位(修士(経済学))を取得するための修士論文を完成させることを目的とする。具体的には、履修者の報告・討論の中で指導を行い、これらによる「財政に関する問題の分析」を通じて修士論文を執筆し、その完成を目指す。

2. 授業の到達目標

- ・院生が、実社会で必要となる資料の作成・発表ができる。
- ・院生が、修士レベルの先行研究の抽出・分析ができる。
- ・院生が、修士レベルの論文の執筆ができる。

3. 成績評価の方法および基準

・発表時のレジュメ・プレゼン内容(10%)、討論時の討論内容(10%)、修士論文(案)(80%)などを踏まえて総合的に評価する。

※出席率が2/3未満の場合は、元々「成績評価の対象外」(不合格)である。

4. 教科書・参考文献

教科書

履修者の研究テーマに基づき、適宜、指示する。

5. 準備学修の内容

- ・報告担当時における先行研究の検索・分析、レジュメの作成
- ・報告担当外の場合の討論コメントの作成
- ・修士論文の元となる、毎回の修士論文(案)の作成・提出

6. その他履修上の注意事項

◆修士論文中に「剽窃・コピペがある」「先行研究の記載および分析がない」場合は「論文ではない」ため、いかなる理由でも「不合格」(2年での修了は不可)である。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス:講義内容の確認、各ゼミ生による研究計画書に基づく問題意識の執筆
- 【第2回】 各自の問題意識の発表
- 【第3回】 各自の学修到達レベルの確認
- 【第4回】 各自の修士論文テーマの確認、申請
- 【第5回】 各自の研究計画書の確認
- 【第6回】 研究計画書に基づく結論(仮説)の確認
- 【第7回】 学術論文の執筆方式(剽窃の禁止、参考文献・先行研究の引用方法等)の指導
- 【第8回】 先行研究の検索・抽出
- 【第9回】 先行研究の分析結果の報告
- 【第10回】 先行研究の分析結果を踏まえた結論(仮説)の修正報告
- 【第11回】 研究計画書<修正版>の報告
- 【第12回】 序論1(本研究の問題意識)<案>の報告
- 【第13回】 序論2(分析視点・分析方法)<案>の報告
- 【第14回】 序論3(先行研究における本研究の位置づけ)<案>の報告【オンライン授業】
- 【第15回】 序論1~3<修正案>の提出、演習前半のまとめ(フィードバック)
- 【第16回】 序論1~3<修正案>への指導
- 【第17回】 本論(構成案)の提出、指導
- 【第18回】 修士論文全体(序論・本論・結論)の「構成案」の提出、指導
- 【第19回】 本論1<案>の提出、指導
- 【第20回】 本論2<案>の提出、指導
- 【第21回】 本論3<案>の提出、指導
- 【第22回】 修士論文テーマ<修正版>の確認、申請
- 【第23回】 結論<案>の提出、指導
- 【第24回】 本論1<修正版>の提出、指導
- 【第25回】 本論2<修正版>の提出、指導
- 【第26回】 本論3<修正版>の提出、指導
- 【第27回】 修士論文全文(序論・本論・結論)<修正版>の提出、指導
- 【第28回】 修士論文全文(序論・本論・結論)<完成版>の提出、指導
- 【第29回】 修士論文(要旨)<完成版>の提出、指導【オンライン授業】
- 【第30回】 修士論文の「最終審査」に向けた指導